

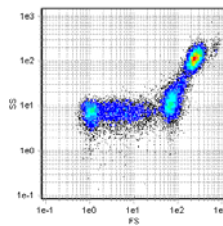
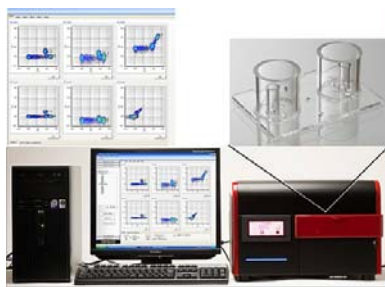
[認定事業者]

株式会社オンチップ・バイオテクノロジーズ（小金井市、認定番号 2141）
（平成21年8月20日認定）

URL：http://www.on-chip.co.jp/

[商品名]

マイクロ流路チップ・フローサイトメーター「FISHMAN-R」
参考価格（税込み）9,900,000円～



・縦軸：側方散乱強度
・横軸：前方散乱強度
・色の違い：分布密度



[新商品の概要]

- ・ 細胞、細菌、血液等の解析に用いられる分析装置。
- ・ サンプルを流路に流し、レーザー光を照射し、個々の細胞や細菌を分析。
- ・ 測定サンプルの流路を、使い捨てのマイクロ流路チップ化することで、装置を小型化、操作性、メンテナンス性を向上させている。
- ・ さらに、微量なサンプルの分析が可能で、廃液の少量化、ウィルス感染細胞や病原細菌の測定の際の操作者の安全性の向上を実現している。

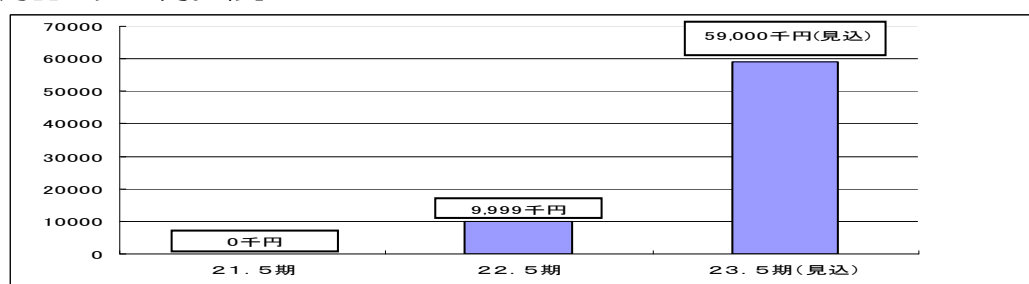
[トライアル発注事業による購入]

福祉保健局総務部企画計理課 1台（約1,000万円）
（財団法人 東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所で使用）

[認定後の状況]

- ・ 都の機関への販売実績による間接的な効果として、がんセンター、大手製薬企業2社から計4台受注を獲得
- ・ 使用部署である東京都臨床医学総合研究所から使用評価データを取得し、同データを営業時に活用

[認定商品の売上高推移]



※記載文面の内容につきましては、認定企業からのヒアリングに基づき作成しております。

東京都トライアル発注認定制度 活用事例②

[認定事業者]

株式会社東日製作所（大田区、認定番号 2108）
（平成21年8月20日認定）
URL：http://tohnichi.jp

[商品名]

増力装置付きシグナル式トルクレンチ TW1000N2
参考価格（税込み）165,900円



[新商品の概要]

- 近年相次いで発生した大型車の脱輪事故とそれに伴う整備の安全意識の高まりを受けて商品化された、大型車のホイールナットの締付を一人で簡単かつ正確に締め付けることのできる増力装置付トルクレンチ。

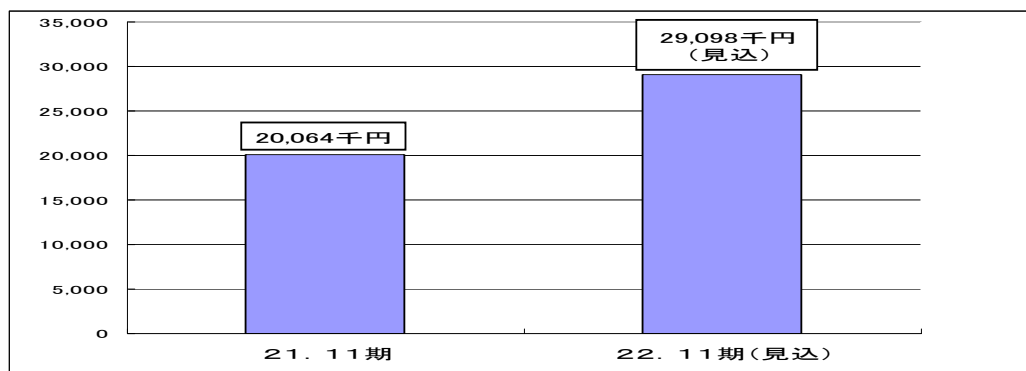
[トライアル発注事業による購入]

交通局自動車部車両課 15台（約160万円）
（東京都交通局自動車部品川自動車営業所ほか7箇所で使用）

[認定後の状況]

- 都交通局にて採用された実績により、民間企業や他自治体の交通局への売込が容易になった。
- 使用場所（都バス営業所）が都内各地にあるため、ユーザーが実際見る機会が増え、整備従業者間の口コミにより商談が有利に働いた。
- 平成22年度月平均30台程度販売可能な安定した商品に成長（平成22年度は29,098千円を予想）。

[認定商品の売上高推移]



※記載文面の内容につきましては、認定企業からのヒアリングに基づき作成しております。

東京都トライアル発注認定制度 活用事例③

[認定事業者]

高橋 健司（タカハシ金型サービス）（板橋区、認定番号 2113）
（平成21年8月20日認定）

[商品名]

爪削り器「うすけずり」
参考価格（税込み）840円



[新商品の概要]

- 今までの爪切りに代わる、切れなくなった時点で研いで刃を再生する事ができる安全な爪削り器。

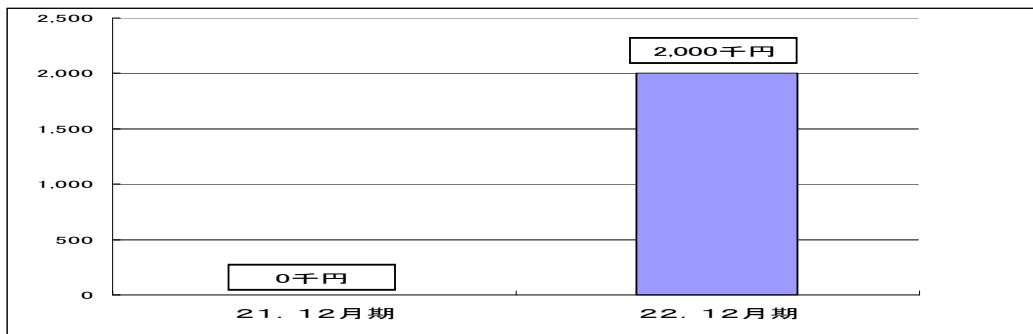
[トライアル発注事業による購入]

教育庁東京都立瑞穂農芸高等学校 7個（約6千円）

[認定後の状況]

- 大手民放数社の番組で取り上げられた。個人客を中心に全国より申込みがあり、3,000個を上回る売上げ個数があった。
- 平成22年10月には公共放送の番組で放映され、大手小売業者の店頭をはじめ各法人にも置いてもらえることとなった。法人からの売上げも急増。
- 同年12月時点においても売上高は順調に推移。全国から問い合わせが寄せられる状況。

[認定商品の売上高推移]



※記載文面の内容につきましては、認定企業からのヒアリングに基づき作成しております。

東京都トライアル発注認定制度 活用事例④

[認定事業者]

株式会社タグチ・エンタープライズ（台東区、認定番号 2222）

（平成22年8月31日認定）

URL：http://www.noblelife.co.jp

[商品名]

田口式らくらくステッキ

参考価格（税込み）15,000円



[新商品の概要]

- ・ ステッキの握り部が2つに分かれ上・下にスライドすることができる、珍しい画期的な製品で実用新案取得済み。全体重を上・下の握り部にかけて、立ち上がったり、座ったりするため、最大100kgの人にでも耐えられるよう開発。
- ・ 握り部をそれぞれ左・右の手で持つことにより、バランス良く身体を支えることが可能。また、両手に力が入るため、足・腰・膝にかかる負担を軽減。

[トライアル発注事業による購入]

なし（平成23年3月現在）

[認定後の状況]

- ・ 平成22年敬老の日の直前に、公共放送の番組にて取り上げられる。
- ・ 以来、問い合わせ件数が800件程度に急増、うち新規受注件数300件程度と多数の契約が成立。
- ・ また、平成23年2月（財）東京都中小企業振興公社主催の展示商談会「ライフサポートテクノロジーフェア」にて、名刺交換をした企業から問合せがあり、具体的な商談をすることとなった。

[認定商品の売上高推移]

認定後の決算期を迎えておらず、掲載なし